

“へらす”“わける”で  
目指せ一歩先行く  
ごみゼロ事業所!!

# ごみやにけーしょん vol.36

## 海洋環境を守るために、限りある資源を守るために、 今こそ脱使い捨て プラスチック

プラスチックは、生活を便利にする一方、ごみの散乱やポイ捨てにより、河川を通じて海へ流出しています。このままでは2050年までに、海中のプラスチックの量が魚の量を上回ることが予測されています。

日本は1人当たりのプラスチック製容器包装の廃棄量が世界第2位。

京都市民も1人当たり、年間約220枚のレジ袋、約180本のペットボトルを消費しています。

海洋環境を守るために、限りある資源を守るために、使い捨てプラスチック製品の利用を減らしていきましょう！



### プラスチックごみ削減に向けた動き

#### 我が国のプラスチック資源循環戦略

- ・2030年までに、使い捨てプラスチックを累積で25%排出抑制
- ・2030年までに、プラスチック製容器包装の6割をリサイクル又はリユース
- ・レジ袋の有料化義務化（無料配布禁止等）などを推進することが示されました。

G20大阪サミットで2050年までに、プラスチックごみによる新たな海洋汚染をゼロにすることを目指す「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」が共有されました。

裏面にすぐできる取組を紹介！